

ガラスびん品種別出荷動向（2026年）

単位：「数量・重量」⇒「千本・トン」

日本ガラスびん協会

年	月	内訳	薬	ドリンク			化粧	食料・調味料			牛乳	酒類						飲料	合計	
				小塚D	飲料D	ドリンク計		食料	調味料	食調計		一升びん	清酒中小	焼酎	ビール	ウイスキー	他洋雑酒			酒類計
2026年	1月	数量	22,840	64,313	40,734	105,047	3,956	48,124	28,344	76,468	3,163	2,576	22,244	3,469	3,780	7,704	10,985	50,758	23,043	285,275
		重量	2,887	5,893	5,756	11,649	602	8,014	4,236	12,250	484	2,448	7,241	1,334	1,086	3,621	4,291	20,021	5,693	53,586
	2月	数量	26,359	83,185	42,045	125,230	4,588	46,298	29,581	75,879	2,120	2,901	25,129	3,390	4,253	7,159	11,598	54,430	20,407	309,013
		重量	2,865	7,841	5,966	13,807	620	7,768	4,616	12,384	300	2,756	7,792	1,349	1,575	3,373	4,188	21,033	5,064	56,073
	3月	数量	27,340	109,326	58,580	167,906	5,419	52,318	35,970	88,288	3,377	3,072	28,660	4,449	8,506	8,882	13,361	66,930	29,561	388,821
		重量	3,361	10,291	8,265	18,556	806	8,972	5,527	14,499	538	2,917	9,254	1,762	2,846	4,252	4,914	25,945	7,216	70,921
	4月	数量																		
		重量																		
	5月	数量																		
		重量																		
	6月	数量																		
		重量																		
	7月	数量																		
		重量																		
	8月	数量																		
		重量																		
	9月	数量																		
		重量																		
	10月	数量																		
		重量																		
	11月	数量																		
		重量																		
	12月	数量																		
		重量																		
2026年累計		数量	76,539	256,824	141,359	398,183	13,963	146,740	93,895	240,635	8,660	8,549	76,033	11,308	16,539	23,745	35,944	172,118	73,011	983,109
		重量	9,113	24,025	19,987	44,012	2,028	24,754	14,379	39,133	1,322	8,121	24,287	4,445	5,507	11,246	13,393	66,999	17,973	180,580
2026年累計 前年比		数量	96.3%	78.2%	101.8%	85.2%	119.3%	95.3%	97.4%	96.1%	82.3%	89.2%	93.0%	95.0%	69.2%	98.0%	95.6%	91.1%	93.1%	90.5%
		重量	103.4%	77.6%	101.9%	87.0%	154.9%	96.1%	94.5%	95.5%	75.5%	89.2%	96.6%	95.2%	62.1%	96.6%	98.5%	91.8%	94.4%	92.4%

<2026年1月～3月の出荷状況について>

※ 正会員 6 社のみのデータです

・2026年1月～3月の出荷状況は、重量では180.6千ト（前年比92.4%）、数量では983百万本（前年比90.5%）と共に減少となりました。物価上昇による個人消費の低迷、昨年の価格改定の影響などがガラスびんの需要に影響を与えました。業種別に見ると前年からプラスになったのは3業種（化粧びん・飲料ドリンクびん・薬びん）で、他の業種は前年割れとなりました。

- ・「薬びん」は、半導体関係の需要が増加し、対前年103%の出荷量となりました。
- ・「小びんドリンクびん」は、既存製品の販売減少が影響し、対前年78%の出荷量となりました。
- ・「化粧びん」は、消費は低調ながらはけてきた商品在庫を一定在庫に戻すため 対前年119%の出荷量となりました。
- ・「食料びん」は、インスタントコーヒーのほか原材料等の高騰・製品価格への転嫁による買い控えが長引いており、対前年96%の出荷量となりました。
- ・「調味料びん」は、食料びんと同様の傾向で、さらに一部他容器へのシフトも進み、対前年95%の出荷量となりました。
- ・「牛乳びん」は、一部メーカーの宅配牛乳が終売となった影響もあり、対前年76%の出荷量となりました。
- ・「清酒 1、8びん」は、流通している回収びんの在庫増や一部中小容量帯へのシフトもあり、対前年89%の出荷量となりました。
- ・「清酒中小びん」は、輸出が引き続き好調に推移するも、製品価格が上昇傾向にあり国内需要は低調に推移し、対前年97%の出荷量となりました。
- ・「ビールびん」は、前年 4 月の価格改定前の仮需反動減により、対前年62%の出荷となりました。
- ・「焼酎びん」は、既存製品の販売減の影響を受け、対前年95%の出荷量となりました。
- ・「ウイスキーびん」は、既存製品の販売減の影響を受け、対前年97%の出荷量となりました。
- ・「その他洋雑酒びん」は、微減で推移し、対前年99%の出荷量となりました。
- ・「飲料ドリンクびん」は、微増で推移し、対前年102%の出荷量となりました。
- ・「飲料びん」は、既存製品の販売減の影響を受け、対前年94%の出荷量となりました。